

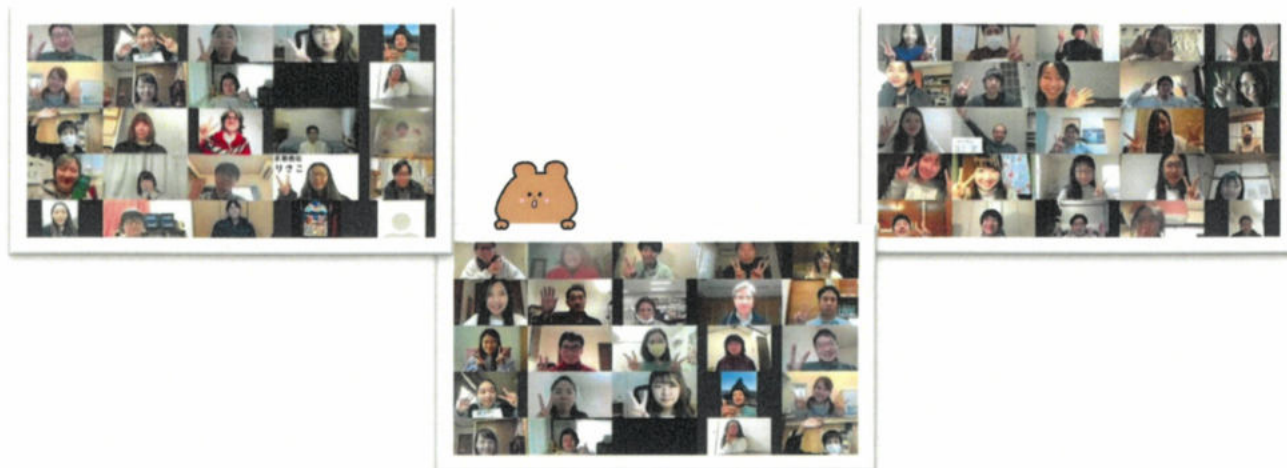
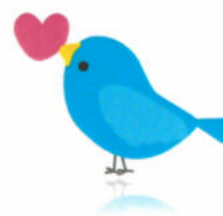
第40回

NWM online



ネットワークミーティングしんぶん

NWM新聞



👉 今回のネットワークミーティングの概要について 👈

2021年2月13日土曜日、横浜教区、大阪教区が共同主催者となり、ネットワークミーティングオンライン企画「こんな時こそネットでネットワークミーティング～不滅の絆～」が、zoomにて開催されました。全国から39名の参加があり、温かい雰囲気の中で、約4時間にわたるプログラムが行われました。

👉 ネットワークミーティング（以下NWM）とは… 👈

カトリックの青年、青年の活動を支えている信徒・修道者・司祭が自由に集い、そこで今抱えている問題や信仰のこと等を分かち合い、交流する場であるとともに、いろいろな地域の青年や活動している青年と出会い、情報交換の場として、年2回、教区持ち回りで開催されています。

👉 カトリック青年連絡協議会とは 👈

情報交換と交流を通じ、教区を超えてカトリック青年の活動を支援し促進することを目的とし、以下のことに取り組んでいます。

☆全国各地の青年活動の情報を知りたい！

青年・司祭・修道者とのネットワークを生かし、全国各地の青年活動の情報を入手できます。

☆全国の青年達とつながり、話がしたい！

ネットワークミーティングには、そんな思いの青年が集まっています。私たちはこれを後援し、つながりをサポートしています。

☆さらなるつながりの実現へ…

年2回開催される運営委員会では、全国の青年担当者が集まり、日本各地で青年のつながりが実現するために私たちができることを話し合っています。

👉 今回のロゴについて 👈

今回のNWMで使用したこのロゴは、2020年2月大阪教区主催のNWMにて配布されるしおりの最後のページに描かれたデザインでした。しかし、NWMの開催が中止に。そこで、両教区での共同開催を決定した際に大阪教区のスタッフからの提案があり、このロゴが採用されることになりました。

ネットワークミーティング開催秘話

○今回のNWM開催に至るまで○

当初、横浜教区が2021年2月に横浜にて開催されるネットワークミーティングに向けて準備を進めていたが、新型コロナウイルスの感染状況が悪化傾向にあることを鑑み、大人数での合宿というかたちをとるNWMは、1年延期にすることを決定。空いてしまった今回のNWMを、昨年突然の中止となってしまったNWMの大阪教区のスタッフに、横浜教区が声をかけ、共同開催を提案したところ、大阪教区からは5人のスタッフから手が上がりました👏

✂️NWMを終えた代表2人に10個のインタビュー!✂️

✂️企画を進める上で大変だったことは？

普段から教区の活動を中心に行っている方々に対して働きかけることや会議の間にもお願いすることがあるのが大変でした。

✂️上記を受けて、やりがい、よかったことは？

広報係を中心に行ったのですが、教会での宣伝があまりできない中で多くの全国の青年に情報が伝わったことがわかり、スタッフの皆さんに協力してもらいながら継続的に更新できてよかったなと思えました!

✂️違う教区同士、ダブル代表をやってみて(ぶっちゃけ)どうだった？

参加経験があることと友達が大阪にもいることから名乗り出しましたが、一緒にやっていいのかなという思いはありました…!お互いの背景や当日の役割の違いを意識していたことで、私たちがらしいNWMの代表になれたかと感じています!

✂️お互いの代表にひとこと!

大阪教区のお姉さん!大阪の人とも以前から関わりがあり、またレク係や全体の会議で共感したり温かさに触れたりしたことで安心して一緒にできました👏

✂️代表としてどんなところにつながりを感じましたか？

たくさんの経験をしているけれど、その中にゆるい雰囲気があるように見えるところ!

✂️今回のNWMを漢字一文字で表すなら、その理由も教えてください。

「和」。二つの教区が合わさることで和んだ空気を作ることができ、参加者の皆さんともオンライン上で和やかに過ごせて、また日々の平和を願いNWMを終えられたと思うから。

✂️当日、一番心に残ったシーンは？

インフォメーションの時間に教区ごとに話していたときに、いい意味で教会以外の関係した問題への意識が共有できたこと。

✂️今回NWMに参加された人へのメッセージをお願いします。

今回完全オンライン開催でスタッフも各家庭からの参加となり、慣れない方式の中ご不便を感じることもあったかと思いますが、ご参加ありがとうございました!お家にいても全国で繋がることができ、新たな発見を感じられる良さが伝わっていたら何よりですー!!

✂️これからNWMに参加する(参加しようと思っている)人へのメッセージをお願いします♡

私が初めて参加した京都のときは途中まで一人で行き緊張していましたが、素敵な同年代やスタッフの方々とお会いしたことで全国の仲間との繋がりを続けていきたいと思いました。教会や周りに一緒に参加できる青年がいない人こそ、これからはどんどん門を叩いてみてほしいですー!

✂️今後の意気込み、目標など!

小教区や地区と、教区の活動や全国へと繋がられるように行動していきたいと思っています。横浜教区として、年齢や背景などの垣根を超えて交流しやすいような関わりを目指したいです!



📌 企画を進める上で大変だったことは？

大阪のスタッフ探し。初めてのオンライン企画で、どんなことをするのか見えてない中で、何人必要なかわからなかった。でも、結果的に今大阪で勢いのある青年を少数精鋭で集めることが出来た。

📌 上記を受けて、やりがい、よかったことは？

①大阪のスタッフに、成功体験というか、『企画したものが形になって、結果が出た』という所までを体験してもらえたこと。②大阪の青年たちをみんなに知ってもらえたこと。③横浜の青年たちを知れたこと。

📌 違う教区同士、ダブル代表をやってみて(ぶっちゃけ)どうだった？

率直に、はじめはお互いを知らなすぎて、なんかよく分からなかった(笑)ダブル代表というか、自分が【代表】という意識が良い意味で全然なかった。2つの教区が協力して作っていく中で、代表という『立場』ではなく『役割』があったという感じ。とてもリラックスして進められた。横浜はみんな静かやなと思いましたが、きっと大阪がお喋りなだけですね(笑)いつかちゃんとスタッフ皆に会いたかったです!!!ほんとに!!!

📌 お互いの代表にひとこと!

めりちゃん、代表お疲れ様でした🎵あの人数を、オンラインでまとめるのはホントに大変だったと思います。めりちゃんの『みんなに楽しんで貰いたい』っていう気持ちがとても伝わったNWMでした。一緒に出来て楽しかったです(*´▽`)ありがとう❤️

📌 代表としてどんなところにつながりを感じましたか？

代表としてというか、個人的にもオンライン企画で39名の参加者は素直に嬉しかったし、少しでも『会えた』感覚があったのは良かった🌟NWMは青年同士が繋がるための大切なイベントなんだと改めて感じた。

📌 今回のNWMを漢字一文字で表すなら。その理由も教えてください。

【楽】素直にめちゃくちゃ楽しかったから😊👏

📌 当日、一番心に残ったシーンは？

ここ!っていうシーンはないけど、当日、スタッフがみんな頼もしかった。両教区の精一杯が届いたと思う。あとは、やっぱり横浜教区に誘っていただいたあの瞬間かな。中止になったことを気に留めてくれていたことがとっても嬉しく、感動しました。本当にありがとうございました🌟

📌 今回NWMに参加された人へのメッセージをお願いします。

沢山のご参加ありがとうございました🌟企画というのは、参加して下さる方がいて初めて成り立つもの。本当に感謝しております(*´▽`)今回、画面上ではありますが、再会した方や初めましての方々。次は必ず対面でお会いしたいです!ご不便おかけしたことも多々あったかと思いますが、温かく受け止めてくださりありがとうございました(´-`)これからも、色んな教区の青年が、色んな形でNWMを作っていきますので、ぜひご参加ください。私も参加者として皆さんにお会いするのを楽しみにしております(´-`)

📌 これからNWMに参加する(参加しようと思っている)人へのメッセージをお願いします♡

NWMのように年齢、職業、故郷などすべてが違う人たちと関わることは本当に貴重な経験。まだ見ぬ自分に出会えるチャンスでもあります🌟NWMを知った時が参加するタイミングです。全国の青年があなたを待っています。

📌 今後の意気込み、目標など!

やっぱNWM in 大阪の開催...ですかね(´-`)



☺当日のプログラム☺

🍷レクリエーション🍷

まずは班に分かれて簡単な自己紹介をしてからスタート！最初は「借り物競争」。班に分かれて出されたお題を家の中で探して借りてきます。「ペット」のお題で“ペットボトル”が出てくる珍回答も！ふたつめは、「おにぎりロシアンレット」。大阪教区の青年5人が身体を張って、からしが大量に入ったおにぎりを食べてくれました。辛くないふりをする演技が上手で、みんなすっかりだまされてしまいました🍷



📢インフォメーション📢

今回はオンラインということで、教区ごとの活動報告や宣伝をしたり、ウェルカムプロジェクトを行ったりするだけでなく、コロナ禍での青年の教会活動を共有する場としての時間を設けました。教区ごとに班に分かれ、教区・小教区の現状やコロナ禍での取り組みについて、コロナ後の教会活動をどうしていきたいかについて分かち合いました。



🌸分かち合い🌸

今回のテーマが、「こんなときこそネットでネットワーク～不滅の絆～」ということで、今皆さんの置かれている現状や、そこでの絆や繋がりについて分かち合いました。“最近どう？”とざくばらんに始まり、コロナによって変わったこと、人生のターニングポイントなどを話しました。様々な転機の話聞く中で、人との絆や大事にしているものを改めて気づかされました。

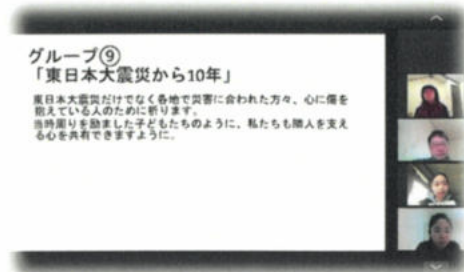


✝祈り✝

祈りの時間では、共同祈願を作りました。普段あまり意識しないけれど、改めて、皆で祈りたい人に対して祈りを捧げるため、様々な立場の人への祈りを考えました。様々な立場の人に心を向ける時間ができたことで、その人たちとも絆や繋がりを感じることができたと思います。

グループ③ 「東日本大震災から10年」

東日本大震災だけでなく各地で災害に会われた方々、心に傷を抱えている人のために祈ります。当時祈りを送った子どもたちのように、私たちが隣人を支える心を共有できまますように...



👉 みんなで作った共同祈願 👈

1班. 希望を持ってない人

希望を持ってない人のために祈ります。仕事ややりたくてもできない人に、心と体を満たす糧に与えてください。やりたかったことができない人に、いつかできるという気持ちを持ち続ける助けを与えてください。居場所の多様性が失われてしまった人に、孤独を感じなくなるように、新しい繋がりが見つけられますように。終わりが見えない戦いをしている医療従事者の人に精神面の支えとサポートを与え、心身の疲労を癒やしてください。

2班. ありのままに生きることができない人

神様、自分の弱いところを認められず、ありのままに生きられない人たちのために祈ります。その人たちが自分の弱いところを認められ、私たちが、その人たちに寄り添って行けますようにお守りください。

3班. 挑戦している人

コロナ禍で大変な中、挑戦している人のために祈ります。転職や進学、また医療従事者の方やコロナに感染して辛い思いをされた方、ステイホームの中でも新たに挑戦したり、日本に初めて来て頑張っている人の側にも、いつもイエス様が寄り添ってくださっていることに感謝します。その人たちの努力が形となって実を結ぶ日がきますように。

4班. 世界の分断

主よ、コロナの状況において、世界にある分断が、ますます浮き彫りになりました。この世界が希望ある一致に向けて、私たちが歩いていくことができるように、聖霊の力を注いでください。

5班. 貧困

イエス様、あなたは貧しい家庭にお生まれになりました。あなたは、いつも私達のそばにおられ、子供や女性など、貧しい方の心を誰よりもご存知です。あなたの慈しみにより、私達がお互いのつながりを大切に、貧しい人々へ目を向けることができますように。

6班. 助けを求められない人

神様、世界中の孤独や貧困に苦しむ人や助けを求められない人にお祈りします。彼らに助けを求める勇気をお与えください。私たちも誰かを助ける勇気を持ち、その喜びを知ることができますように。

8班.

繋がりがなくなったことで苦しんでいる人、つながりがなくなったことに苦しんでいる人のために祈ります。高齢者や入院している方、施設に入所している方、オンラインから外れている世代の方に力をお与えください。違う形で、一人でも多くの方が繋がりの機会を与えることができますように。

9班. 東日本大震災から10年

東日本大震災だけでなく各地で災害に合われた方々、心に傷を抱えている人のために祈ります。当時周りを励ました子どもたちのように、私達も隣人を支える心を共有できますように。

参加者の声

初めての参加でしたが、一つ一つのプログラムでフォローがあってとても居心地良かったです。同世代のカトリック信者は少なく、東京人は多くても日本人が少なかったり繋がりが弱いところがあるけれど、NWM は新たな繋がりを開いてくれました。

オンラインって苦手だな～っていつも思うんですが、参加すると楽しくて、終わる時にはさみしくなるな～と思いました。横浜と大阪の連携も感じられて良かったです。自分では思いつかないようなレクも勉強になりました。

他の青年と話せたり分かち合ったりできて良かったです。教会に中々行けない日々で教会の雰囲気や久々に味わえました！

横浜と大阪らしさに溢れた楽しい NWM でした！分かち合いも堅苦しくなく、ゆったりした雰囲気の中で話をする事が出来て、とても良かったです。今度は、皆と顔を合わせて集まることが出来ますように。

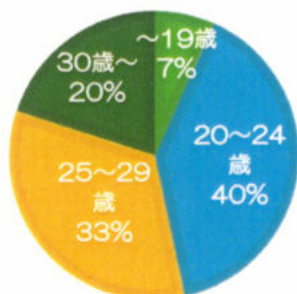
初めての参加で、しかもオンラインということで不安だったけど、とても楽しかった。自分の話を聞いてくれる同世代の人って貴重だなんて思ったし、私も他の人の話を聞けて嬉しかった。次に参加するときは、ぜひ実地で多くの人と会えたらいいと思う。

久しぶりに青年同士で分かち合いができて良かったです。オンラインで全国の青年と繋がれて改めて信仰を再確認出来ました。

☆参加者をデータで見よう☆

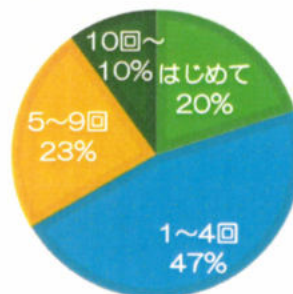
NWM参加当日の年齢

■～19歳 ■20～24歳 ■25～29歳 ■30歳～



NWMの参加回数

■はじめて ■1～4回 ■5～9回 ■10回～



参加者の皆さん
にアンケート!

今回の NWM を、ズバリ! 漢字で表すと?!

1位 **楽** (4人) ゆらりゆらりと楽しめました、ただただ楽しいから

2位「近」(2人) 遠い人も会えない人も近くに感じられた NWM でした

2位「繋」(2人)

「懐」

NWM の雰囲気やちゃんと味わえました。懐かしい感じがしました。

「温」

ぬくもりを感じる回
だった

「祈」

コロナ禍をどうにか乗り越えたいという気持ちを多く感じたから

「糸」

オンラインという見えない糸だけど、集まって互いを思いやる糸があった。

「時」

「賑」

スタッフ(特に大阪教区)が賑やかで楽しかったです!

「喜」

最近希薄になっていた人との繋がりを感じられた。

「仲間」

スタッフ間も、参加者間にも繋がりを感ぜられた

「絆」

「和」

🔍 谷脇神父様に今回の NWM についてインタビュー 🔍

【Q. 神父様の立場から活動の経緯や当日を見守っていて、どう感じましたか?】

A. 昨年の9月にオンラインでの開催、しかも大阪教区との共催ということが決まり、短い時間での準備に不安もありましたが、オンラインであることが様々な意味で距離を感じさせないものとなって、会議を重ねることに「よいものができる」という感触が強くなりました。そして、実際にそうになりました。

【Q. どんなところにつながりを感じましたか?】

A. やっぱ、みんな実際に会いたいという気持ちがとても伝わってきて、「コロナが収束したらまたみんなでお会いね」と語り合っているところにつながりを感じました。オンラインでの開催によって、そういう場を提供できたのはよかったと思います。

【Q. 今回の NWM を漢字一文字で表すなら? その理由は?】

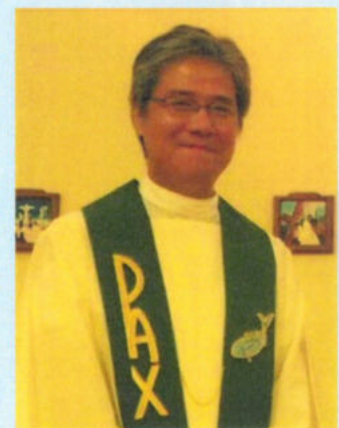
A. 「新」オンラインの NWM をしかも横浜・大阪の共催ということで、さまざまな新しい試みができたり、これからの新しい NWM のありかたを考えるヒントがあったように思います。

【Q. 今回の NWM に参加された人、これからの NWM に参加する人へのメッセージをお願いします。】

A. 今回参加してくださった皆さんありがとうございます。アンケートの結果を見て、皆さんが楽しんでくださったことが分かり、とても嬉しく思います。これからも NWM は続いていきますので、新しい参加者が多くなることを願っています。

【Q. 今後の青年の活動に向けてひとことお願いします。】

A. これからもみんなでお互いを出し合って、どんな方法であってもつながり続けていきたいですね。



谷脇慎太郎神父さま
横浜教区

スタッフより

♪田坂共愛（副代表）🎵

今回のNWMで私は副代表と会場係を担当しました。

準備する中で大変だったことは、コロナ禍であることをネガティブに考えるのではなく、コロナがあるからこそ、オンラインだからこそ体験できるNWMを作り上げることでした。大阪と横浜とのコラボも、オンラインだからこそ実現することが出来ました。

当日、会場係としてZoomをオペレートしながら企画に参加しました。

そこで見たものは、コロナで疲弊しながらも、悩みながらも、自分の居場所を探しながら今後の活動に希望を持っている参加者、スタッフの皆さんの姿でした。

今までの1年間は、混乱、不安定の年でした。しかし、それに怯えるのではなく、共に生きる。向き合っていることの大切さを学んだNWMでした。

🌸蓮田綾歌🌸

現地でのNWMに参加したことがない私ですが、全国の青年たちと交流したい、スタッフとしての経験を残したいと思い、今回スタッフをやらせてもらいました。私自身の都合上会議にはあまり参加できず準備も不十分だったため、緊張しながらもバタバタした本番になってしまったなと思っています。

ですが、NWMを通して心に残るプログラムだったため、スタッフなのに参加者側の気持ちになってしまいました。また、画面越しでも出会った人とのつながりは大切にしたいなと思っていました。NWMの出会いはすばらしいなと思っています。

今回広報係としても関わらせてもらいました。InstagramやFacebookを見てくださった方に感謝しています。最後に、楽しくNWMオンラインを終えてよかったです。神様に感謝！

編集後記✎

🌸川島瑠里子🌸

NWM新聞係になったときは、自分の文章力のなさに、心配しなかったのですが、楽しく編集作業ができました。一緒に新聞を作ってくれたふたりや、アンケートなど協力してくださった参加者の皆様に感謝です。参加者のアンケートを読みながら、繋がりの大切さ、実際に会いたい思いを再確認しました。次は実際に皆さんと会えることを楽しみにしています。

📷土屋みほ📷

今回新聞を作ってみたことで改めて、NWMを味わっているような感じがしました。NWM開催中はもちろん楽しいのですが、終わったあとに振り返ったり、時間をともにした仲間同士で笑ったり語り合う時間は、場所など関係なく、ほんとうに満たされているし、あったかいなあと思いました。見えないつながりのあたたかさをいつまでも感じられますように。

👤高木聖美👤

今回の新聞を作るにあたって参加してくださった皆さんの言葉を読み返して感じたのは、温かさと繋がりででした。私はオンラインでのNWMの体験しかありませんが、それでも全国に仲間がいて、同じ時を確かに生きているのだという力強さを感じました。今回NWMに参加できたことに感謝です。